

新しい**発想**と**手法**で次世代に繋がる総社へ

1

産業、行政サービス、農業、教育への IT・IoT を利用の活性化と推進事業

総社市でも、LINE を活用した行政サービスの拡充など、IT化の取り組みが進んでいます。しかし、現状ではまだ十分とは言えず、さらなる改善が必要だと感じています。また、農業や建築分野におけるIoT（モノのインターネット）の導入も、ようやく始まりつつある段階です。私は、30年以上にわたるIT分野での経験を活かし、行政手続きのさらなるIT化を進め、市民の利便性向上を図ってまいります。さらに、事業者の皆さまにも、新しい技術の積極的な導入を後押しするため、補助事業などの施策を行ってまいります。

2

子供とお年寄りの交流活性化と 福祉政策の拡充

独居高齢者の方々が抱える課題についても、積極的に提言を行い、高齢者にも優しいDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進に取り組んできました。今後も「誰もが使える、便利でやさしい自治体サービス」を目指してまいります。また、子どもたちが多くの友達とともに、心身ともに健康やかに育っていける環境づくりにも力を入れます。そのために、地域と連携しながら、新しい技術と柔軟な感性を活かして、すべての人が幸せになれる環境づくりを積極的に提言していきます。

3

総社市全体の活性化と 移住者増加の促進と産業の拡充

1期目では、空き家の活用や除却に関する提言を行い、一定の成果を上げることができたと感じています。今後も、住宅不足の解消に向けて、地区計画の見直しや空き家の利活用、リフォーム支援などの提案を積極的に行ってまいります。また、農耕放棄地の問題についても、土地の流動化や地域計画を活用しながら、インフラ整備や新たな施策の実施を通じて、課題の解決を図っていきます。

4

農業の活性化、 大規模化の支援

近年、農業従事者の減少や農耕放棄地の拡大が深刻化しており、加えて農業施設の老朽化も目立っています。こうした課題に対し、灌漑パイプラインの更新をはじめ、地域特性に合った農業施策や加工施設の導入を進めてまいります。また、民間の農業関連企業との連携を強化することで、地域の農業を「活性化」「大規模化」し、魅力ある「ブランド化」へとつなげていきます。



5

ベンチャー企業などの 新規事業者のサポート

総社市の市街地においても、空き物件が目立つようになってきたと感じています。そこで、新規開業や移転を検討される方々が、総社市内に事業拠点を置きやすくなるような施策を進めていきたいと考えています。

これまでも、ベンチャー企業や小規模事業者の活性化に向けた様々な提言を行ってきました。今後は、ITの力を最大限に活用することで、事業者の皆さまが総社市を拠点にやすく、産業が生まれやすい環境づくりをさらに推進してまいります。

頑張ります！

